ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

ボーリングNO.									

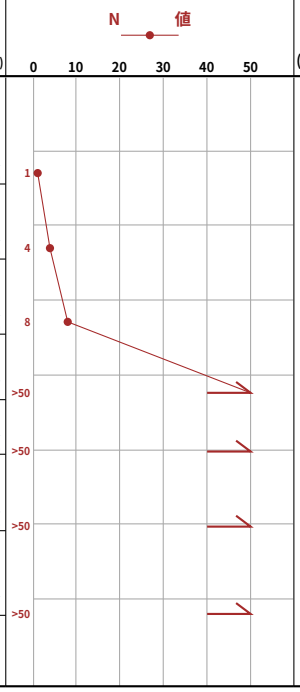
シートNO.

ボーリング名	BL-1	調査位置						北　緯	36 ° 37 ' 58.5000 "
発注機関	栃木県烏山土木事務所			調査期間	2008-10-16 ～ 2008-10-20			東　経	140 ° 13 ' 26.8000 "
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	178.76 m	角度	180° 上 90° 下 0° 0.00 °	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 0.00 °	使用機種	試錐機 / ハンマー落下用具
総掘進長	7.22 m								エンジン / ポンプ

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
	178.46	0.30	0.30		表土 (SF)	暗褐			砂質粘土で構成され、有機物混入		10/16 0.60
1 2 3					礫混じり砂質シルト (MS-G)	暗灰褐～暗灰～暗青灰		軟らかい	含水比・粘性中～上位 全体的にやや不均質な層相呈す 深度1.70m付近まで礫分少ない 礫は径φ50mm内であり、下位にしたがい多くなる 部分的に砂分・礫分多い 深度2.70m付近より径φ80mm程度の粗石混入		
4	174.56	3.90	4.20		粘板岩 (SI)	暗灰			古生層の基盤岩 全体的にクラックが発達 礫状コアで採取される 岩片自体は比較的硬質 深度4.60m付近褐色帯びる 部分的に白色の鉱物を薄く介在 深度6.80m付近より砂質帯びる		
5 6 7	171.54	3.02	7.22								

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	1／30			1／30	1
1.45					
2.15	1／20	3		4／30	4
2.45					
3.15	4	1	3	8／30	8
3.45					
4.15	25	25／8		50／18	>50
4.33					
5.00	50／6			50／6	>50
5.06					
6.00	50／9			50／9	>50
6.09					
7.20	50／2			50／2	>50
7.22					



原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
						10/16
						10/17